研究報告

高齢者が必要とする生活情報項目の分類と主要な生活情報要求
高齢者の生活情報要求の構造に関する研究 その1


井原 徹*1 富樫 穎*2 藤本尚久*3

Tohru IHARA, Satoshi TOGASHI, Naohisa FUJIMOTO

Abstract

The aim of this paper is to classify the demand of the life information for the aged.

The main results of this study are abstracts as follow.
1. This basic life information for the aged are classed in 45 index 9 categories.
2. The aged tend to demands for the main life information categories, about community, work, safety, property management, recreation, health, transport, leisure and culture, daily act.
3. The aged tend to demands for main life information in 14 index 7 categories. The categories are not include in work and recreation.
4. The life information demand of a male is extrovert, and female is introverted.

Extrovert information is a newspaper and television and traffic information, and introverted information is the health and the insurance.

Keywords: the aged, life information, demand phase, life information item

高齢者，生活情報，要求段階，生活情報項目

1. はじめに

高齢者の生活環境の充実をめざして，高齢者が快適で安全に暮らしていくための必要条件のひとつとして，多様な生活状況に対応して適切な生活情報を円滑に提供することが考えられる。また，高齢者は身体の変化が大きく生活の質の低下を生じさせる対応も必要となる。そのため，高齢期において求められる生活情報の内容ならびに情報要求の構造を明らかにすることが求められている。

本研究は，高齢者の生活情報要求について，加齢とともに心身の変化，さらには生活状況の変化の視点から，第1段階として高齢者の求める生活情報の内容を明らかにするとともに男女による要求の違いの検討，第2段階として加齢変化と情報要求の関係，第3段階として生活状況と情報要求，第4段階として高齢者の生活情報の入手とモビリティについて検討するものであり，本報は，第1段階の中から高齢者が求める生活情報について検討したものである。

高齢者の生活環境の視点から情報についてみると，我が国では近年の高度情報化にともないパソコンや携帯電話などによる生活の利便性の向上が図られ，誰もがそれを享受できるという観念が浸透しつつある。しかしながら，高齢者にとって何らかの理由により情報を得ることができない場合や，そ の利便性を必ずしも享受できないことも多く，孤独や不安の要因となるなど，それが生活上の重要な生活問題となることが知られはじめた。

*1 九州女子大学 家政学部 教授・工修
*2 大阪市立大学 生活科学部 教授・工博
*3 元・美作大学 生活科学部 教授・工博

Prof., Faculty of Home Economics, Kyushu Women's Univ., M.Eng.
Prof., Faculty of Human Life Science, Osaka City Univ., Dr.Eng.
Former Prof., Faculty of Human Life Science, Mimasaka Univ., Dr.Eng.
生活が次第に狭くなりがちな高齢者にとって、日常生活に関する情報は各種問題に対応するための行動を支える要素であり、個人の生活を実現する生活の質（Q.0.1）を決定する要件の一つであると考えられる。

そこで、高齢者の健康や心理的状況の変化に対して、個々の生活に応じた具体的な生活情報の提供とサービスが求められている。

めざましく発展する情報機器や先進メディア利用の研究や、高齢者の福祉情報提供のための制度の研究もまた著者であるが、高齢者の生活上の基本的要素であるはずの生活情報にはどのようなものがあるか、その種類や特徴についての研究は手つかずのままである。

なお生活情報には多様な定義があるが、本稿では生活上で求められる実用的な指針やための情報で、生活に直接関わる行為や行動を促すもの、また生活の理解に役立つ知識や客観的な資料などでこれらを総称し定義する。

2. 研究の目的と方法

心身の状況変化が激しい高齢者にとって、求められる生活情報を受け入れるためには困難も多いことから、多様な生活情報の中から高齢者の求めある生活情報を提供することにより、これに付随してそれ以外の生活情報を高齢者が自ら判断し適宜入手できるようすることも考えられる。そのためには、生活情報について要求の構造が明らかになることが求められている。

本稿の研究方法はつきのとおりである。

【1】高齢者の生活情報要求の項目分け

高齢者が必要としている生活情報について、筆者らの専門分野である人間生活（介護）、福祉（住居）、福祉（藤本）の視点に立ち計2回のプレーンストーミングを実施し、生活情報項目を列挙した。つまり高齢者の身体状況や生活状況を考慮しながらK法を用いて類似する生活情報を整理統合し、生活情報項目を選定した。

【2】生活情報項目の心理的求欲段階説との対照

生活情報項目の中の心理学におけるマローロの求欲段階と対照させ適切に生じていないことを確認した。

【3】高齢者の生活情報要求の実態調査

a）生活情報項目を定め、都市・農村部の高齢者を対象に実態調査（表1）を行い、健康状態、年齢、家族状況、生活情報要求、モビリティ、情報入手方法についてアンケートを実施した。

b）調査対象地区は、福岡県および大分県内の調査協力の得られる自治体の中から、地理的に一体的であり、都市部から農村部までを含んだ地域の中から、大都市・地方小都市、農山村を対象として3自治体を選定した。

c）選定した自治体の地理的状況および産業構成の把握に基づいて、大都市のなかから中心部に立地し、旧市街地を1地区、地方小都市において地区の状況が既成市街地、住宅地、平地農村の特徴をもつ3地区を、農山村では自治体全域が農業集落といえることから全県を1地区として、計5地区を選出している。

なお、これら地区の特徴は、住宅地を含む既成市街地、平地および中山間に位置する農業集落地区であることから、大別するとおおむね都市部および農村部といえ、また調査対象地区における老人会参加者者高齢者の数と調査対象高齢者数についての調査を行っているが、優例が認められなかった。

4) 実態にもとづく生活情報要求の抽出

生活情報の要求度を算定し、男女の要求度の高い生活情報から主要な生活情報項目を抽出した。

表1. 調査対象地区

<table>
<thead>
<tr>
<th>調査地区と区分</th>
<th>調査地区的特色</th>
<th>調査概要</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>大都市旧市街地</td>
<td>政令指定都市中心</td>
<td>2000年7月1日回収</td>
</tr>
<tr>
<td>郡（北本市小倉）</td>
<td>区内地宅</td>
<td>配布数42人</td>
</tr>
<tr>
<td>北区日明地区</td>
<td>3老人会492人</td>
<td>回収41人（97%）</td>
</tr>
<tr>
<td>郡</td>
<td>政令指定都市隣接</td>
<td>2000年10月3日回収</td>
</tr>
<tr>
<td>地方小都市</td>
<td>商住混合区</td>
<td>配布数287人</td>
</tr>
<tr>
<td>西田（高齢者地区）</td>
<td>26老人会3815人</td>
<td>回収257人（97%）</td>
</tr>
<tr>
<td>地方小都市</td>
<td>政令指定都市隣接</td>
<td>2000年10月3日回収</td>
</tr>
<tr>
<td>小規模住宅団地</td>
<td>住宅地地区</td>
<td>配布数76人</td>
</tr>
<tr>
<td>（福岡県田町内）</td>
<td>6老人会735人</td>
<td>回収126人（100%）</td>
</tr>
<tr>
<td>農村部</td>
<td>政令指定都市隣接</td>
<td>2000年10月3日回収</td>
</tr>
<tr>
<td>平地農村地区</td>
<td>旧村農業地区</td>
<td>配布数72人</td>
</tr>
<tr>
<td>（福岡県田町）</td>
<td>6老人会712人</td>
<td>回収68人（94%）</td>
</tr>
<tr>
<td>中央山地</td>
<td>広域農業農業用地</td>
<td>2001年4月3日回収</td>
</tr>
<tr>
<td>農山村地区</td>
<td>4村農業農業</td>
<td>配布数256人</td>
</tr>
<tr>
<td>（大分県内町）</td>
<td>14村324人</td>
<td>回収244人（95%）</td>
</tr>
</tbody>
</table>

主要調査内容

1）健康状態，2）性別，年齢，家族状況，4）生活情報要求，5）生活状態，6）モビリティ，7）情報入手法

調査対象者

地内に居住する老人会加入者

回收率と男女比

調査対象者333人（回收率83%）

男性高齢者114人（対象地区の60歳以上男性五分の一と近似する）

高齢者の健康状態

「健康である」（62%）に「軽く不自由なく暮らせる」（32%）を含めると対象者の90%を超え、ほぼ通常の高齢者である。

3. 高齢者が必要と考える生活情報項目の設定

3.1. 生活情報項目設定とカテゴリー化

生活情報の項目を決定した。生活情報の項目の類似性に着目し、生活情報の項目との相互関係に着目すると、高齢者
の生活情報項目は以下9カテゴリーに整理できる（図1）。
生活情報項目のカテゴリーおよび特徴はつぎのとおりである。
①家族や親族、友人や近隣との交流、各種の悩み事の相談に関する「交流」情報で5項目が該当する。
②再就職やパート・アルバイトおよび雇用機会や所得維持に関する「就職」情報で2項目が該当する。
③台風や気象情報、防犯知識や犯罪情報を安全性の確保に関する「生活安全」情報で3項目が該当する。
④相続や税金などの財政管理、田畑や山林の維持管理、健康診断や火災保険などの家宅の維持管理に関する「資産家宅管理」情報で6項目が該当する。
⑤家族や親族との言信、生活上の不安や不満、生き甲斐や安心感、さらには法事要領などに関する「安心立命」情報で6項目が該当する。
⑥病気やケガの不治の事態に際して求められる薬や救命方法、健康増進や治療・予防、介護保険や福祉サービスに関する「健康・救命」情報で6項目が該当する。
⑦バス利用・運行時間・運行経路、車椅子による移動に関する「移動・交通」情報で4項目が該当する。
⑧お茶・お花などの植栽事、スポーツ・レクリエーション活動、生涯学習などの学校場所や機会などに関する「余暇・教養」情報で7項目が該当する。
⑨食料や衣服など生活用品の購入や宅配、消費物質の知識に関する「日常生活」情報で6項目が該当する。
3.2 心理学的欲求段階との対応
生活情報項目が高齢者の生活要求を網羅しているかについて、心理学で用いられるマズローによる人間欲求の5段階区分とを対照させた（図2）。
生理的欲求に11項目、安全的欲求に16項目、社会的欲求に5項目、自尊的欲求に6項目、自己実現的欲求に7項目が該当し、安全的欲求および生理的欲求が多くの45項目の生活情報は、すべての欲求段階に対応しており、過不足はなかった。
4. 生活情報の要求度
4.1 生活情報の要求度
生活情報項目の要求度を算出し順に並べ、4段階区分（図3）すると各段階にわきのような特徴がある。
第Ⅰ区分は、（台風・大雪などの気象予報）や（災害時の避難場所や方法）の「生活安全」に関わる生活情報。
（健康増進や健康管理の健康情報）や（身体の不具合時の対応や救命方法）の「健康・救命」に関わる生活情報が含まれる。これらは、今日または明日という近い日の中の生活において身体的健康や緊急事態の発生に対応するための事前に情報を求め、その情報が行動の指針に結びつくという情報で日常生活の中では予定や行動をより確かなものとすることができる生活情報である。
第Ⅱ区分は、「安心立命」に関する（隣庭所の様子や付き合い事）や、（個別行動）を確定するための（福祉施設等迎春バスの運行路線時刻）の生活情報が含まれている。いずれも身近な場所への外出や目的を持った行為のうち日常の行動予定をより確かなものとするために求める生活情報となる。このほか社会情勢、経済的な準備、不安を減少させる生活情報、行動予定やそれらを確定させるために役立つ生活情報がこの区分にあり、いわば準備のための生活情報で行動や予定を確かなものとすることができる不安や行動に対して予備的な知識や方法に関わる情報である。
第Ⅲ区分は、「健康・救命」に関する（病気やケガの保険についての情報）や、（身体の不自由時対応や住宅改築や購入についての情報）で準備や対応と自分の生活に直接関わる具体的な情報であり、生活上の行為や活動のための知識や準備として求められている。
第Ⅳ区分は、「余暇・教養」に関する（お茶お花等の趣味や植栽事についての情報）や、（日常生活の飲食やグルメ情報）のほか「資産家宅管理」や「学習」の知識や方法が含まれ、おもに個人的な活動のための情報が求められている。
以上のことから、生活情報要求の段階は生活情報項目の要求度からおおよそにお分けできるように区分される。
第Ⅰ区分：「健康・救命」・「生活安全」・「日常生活」の情報で日常および緊急時の行動指針となる生活情報。
第Ⅱ区分：「安心立命」・「移動・交通」・「余暇・教養」・「資産家宅管理」で、生活上の心構えと行動を確定するための知識となる生活情報。
第Ⅲ区分：日常の具体的な行動や活動にあたっての課題や、健康および社会制度に関する知識、準備や対応の知識となる生活情報。
第Ⅳ区分：個人的な生活や自己実現的な活動に対応する知識となる生活情報。
4.2 男女の要求順位
4.2.1. 男女ともに要求順位の高い生活情報
男女別に要求度を求め順位に並べると（表2）と、前項の第Ⅰ区分のうち女性順位の上位11項目にすべて該当するが、男性順位の上位11項目には8項目のみで残りは第Ⅱ区分以下であることから、男女ともに順位の高い項目は（台風・大雪などの気象予報）、（健康増進や健康管理の健康情報）、（人会・町内会の活動や参加案内）、「財産管理」、「火災時の避難場所や方法」、「新聞やテレビなどの情報」、「ゴミ収集や公共料金等の広報」、「旅行・行事・レクリエーション情報」の8項目で、災害や犯罪さらには気象等の安全性、老人会や町内会の活動やレクリエーション等の日常生活に密接した日常生活や緊張性が求められる生活情報がある。
<table>
<thead>
<tr>
<th>60項目の生活情報</th>
<th>整理統合</th>
<th>45項目の生活情報項目</th>
<th>カテゴリー</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>(1)コミュニティ施設情報</td>
<td></td>
<td></td>
<td>公共施設の所在に関する情報</td>
</tr>
<tr>
<td>(2)地域活動（地元・町内）</td>
<td></td>
<td></td>
<td>交流</td>
</tr>
<tr>
<td>(3)地域活動</td>
<td></td>
<td></td>
<td>交流</td>
</tr>
<tr>
<td>(4)相談相談所</td>
<td></td>
<td></td>
<td>交流</td>
</tr>
<tr>
<td>(5)家族交流・音信</td>
<td></td>
<td></td>
<td>交流</td>
</tr>
<tr>
<td>(6)親族交流</td>
<td></td>
<td></td>
<td>交流</td>
</tr>
<tr>
<td>(7)友人情報・友人所在</td>
<td></td>
<td></td>
<td>交流</td>
</tr>
<tr>
<td>(8)異性友人相談・所在</td>
<td></td>
<td></td>
<td>交流</td>
</tr>
<tr>
<td>(9)家族情報</td>
<td></td>
<td></td>
<td>交流</td>
</tr>
<tr>
<td>(10)就職情報</td>
<td></td>
<td></td>
<td>交流</td>
</tr>
<tr>
<td>(11)求人・アルバイト情報</td>
<td></td>
<td></td>
<td>就労</td>
</tr>
<tr>
<td>(12)気象</td>
<td></td>
<td></td>
<td>生活</td>
</tr>
<tr>
<td>(13)治安・警察</td>
<td></td>
<td></td>
<td>安全</td>
</tr>
<tr>
<td>(14)治安</td>
<td></td>
<td></td>
<td>安全</td>
</tr>
<tr>
<td>(15)消防</td>
<td></td>
<td></td>
<td>安全</td>
</tr>
<tr>
<td>(16)緊急</td>
<td></td>
<td></td>
<td>安全</td>
</tr>
<tr>
<td>(17)避難</td>
<td></td>
<td></td>
<td>安全</td>
</tr>
<tr>
<td>(18)住宅情報</td>
<td></td>
<td></td>
<td>安全</td>
</tr>
<tr>
<td>(19)住宅情報（増改築）</td>
<td></td>
<td></td>
<td>安全</td>
</tr>
<tr>
<td>(20)生活費（家賃）</td>
<td></td>
<td></td>
<td>安全</td>
</tr>
<tr>
<td>(21)公転金（電気・ガス・水道）</td>
<td></td>
<td></td>
<td>安全</td>
</tr>
<tr>
<td>(22)報酬情報・業</td>
<td></td>
<td></td>
<td>安全</td>
</tr>
<tr>
<td>(23)報酬情報・業</td>
<td></td>
<td></td>
<td>安全</td>
</tr>
<tr>
<td>(24)生活費（家賃）</td>
<td></td>
<td></td>
<td>安全</td>
</tr>
<tr>
<td>(25)自給自足</td>
<td></td>
<td></td>
<td>安全</td>
</tr>
<tr>
<td>(26)生活保険</td>
<td></td>
<td></td>
<td>安全</td>
</tr>
<tr>
<td>(27)健康保険</td>
<td></td>
<td></td>
<td>安全</td>
</tr>
<tr>
<td>(28)医療</td>
<td></td>
<td></td>
<td>安全</td>
</tr>
<tr>
<td>(29)健康保険</td>
<td></td>
<td></td>
<td>安全</td>
</tr>
<tr>
<td>(30)健康情報</td>
<td></td>
<td></td>
<td>安全</td>
</tr>
<tr>
<td>(31)学習情報</td>
<td></td>
<td></td>
<td>安全</td>
</tr>
<tr>
<td>(32)学習情報</td>
<td></td>
<td></td>
<td>安全</td>
</tr>
<tr>
<td>(33)学習情報</td>
<td></td>
<td></td>
<td>安全</td>
</tr>
<tr>
<td>(34)学習情報</td>
<td></td>
<td></td>
<td>安全</td>
</tr>
<tr>
<td>(35)学習情報</td>
<td></td>
<td></td>
<td>安全</td>
</tr>
<tr>
<td>(36)学習情報</td>
<td></td>
<td></td>
<td>安全</td>
</tr>
<tr>
<td>(37)学習情報</td>
<td></td>
<td></td>
<td>安全</td>
</tr>
<tr>
<td>(38)学習情報</td>
<td></td>
<td></td>
<td>安全</td>
</tr>
<tr>
<td>(39)学習情報</td>
<td></td>
<td></td>
<td>安全</td>
</tr>
<tr>
<td>(40)学習情報</td>
<td></td>
<td></td>
<td>安全</td>
</tr>
<tr>
<td>(41)学習情報</td>
<td></td>
<td></td>
<td>安全</td>
</tr>
<tr>
<td>(42)学習情報</td>
<td></td>
<td></td>
<td>安全</td>
</tr>
<tr>
<td>(43)学習情報</td>
<td></td>
<td></td>
<td>安全</td>
</tr>
<tr>
<td>(44)学習情報</td>
<td></td>
<td></td>
<td>安全</td>
</tr>
<tr>
<td>(45)学習情報</td>
<td></td>
<td></td>
<td>安全</td>
</tr>
<tr>
<td>(46)学習情報</td>
<td></td>
<td></td>
<td>安全</td>
</tr>
<tr>
<td>(47)学習情報</td>
<td></td>
<td></td>
<td>安全</td>
</tr>
<tr>
<td>(48)学習情報</td>
<td></td>
<td></td>
<td>安全</td>
</tr>
<tr>
<td>(49)学習情報</td>
<td></td>
<td></td>
<td>安全</td>
</tr>
<tr>
<td>(50)学習情報</td>
<td></td>
<td></td>
<td>安全</td>
</tr>
<tr>
<td>(51)学習情報</td>
<td></td>
<td></td>
<td>安全</td>
</tr>
<tr>
<td>(52)学習情報</td>
<td></td>
<td></td>
<td>安全</td>
</tr>
<tr>
<td>(53)学習情報</td>
<td></td>
<td></td>
<td>安全</td>
</tr>
<tr>
<td>(54)学習情報</td>
<td></td>
<td></td>
<td>安全</td>
</tr>
<tr>
<td>(55)学習情報</td>
<td></td>
<td></td>
<td>安全</td>
</tr>
<tr>
<td>(56)学習情報</td>
<td></td>
<td></td>
<td>安全</td>
</tr>
<tr>
<td>(57)学習情報</td>
<td></td>
<td></td>
<td>安全</td>
</tr>
<tr>
<td>(58)学習情報</td>
<td></td>
<td></td>
<td>安全</td>
</tr>
<tr>
<td>(59)学習情報</td>
<td></td>
<td></td>
<td>安全</td>
</tr>
<tr>
<td>(60)学習情報</td>
<td></td>
<td></td>
<td>安全</td>
</tr>
</tbody>
</table>

凡例：（ ）は生活情報項目番号を示す。一括は整理統合関係を示す。
生活情報項目の整理統合には一部項目に重複もある

図1. プレーンストーミングによる生活情報項目の選出とKJ法による整理統合
<table>
<thead>
<tr>
<th>生活情報項目</th>
<th>生理的欲求</th>
<th>安全欲求</th>
<th>社会的欲求</th>
<th>自尊欲求</th>
<th>自己実現欲求</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>《生活安全》</td>
<td>防犯知識や警察の犯罪情報</td>
<td>災害時の避難場所や方法</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>《健康・救命》</td>
<td>病気やケガの保険についての情報</td>
<td>健康増進や健康管理の情報</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>健康保険や健康保険の申請や利用</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>身体の不自由時対応や住宅改善の情報</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>《移動・交通》</td>
<td>一般道路の通行条件や規制の情報</td>
<td>電動車補助等の移動機器について的情報</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>障害バスや列車の運行時刻</td>
<td>災害時の避難場所や方法</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>禄金や山林の保護管理についての情報</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>《資産家宅管理》</td>
<td>保険や補助金についての情報</td>
<td>保険や補助金についての情報</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>防災の情報や管理についての情報</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>家族や住居費についての情報</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>《日常生活》</td>
<td>様々な生活情報</td>
<td>ふるさと宅配等の生活情報</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>収入情報や公共生活等の情報</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>生活用品の種類や購入についての情報</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>ふるさと宅配等の生活情報</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>《交 流》</td>
<td>会員・会社の活動や参加案件</td>
<td>会員・会社の活動や参加案件</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>会員・会社の活動や参加案件</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>会員・会社の活動や参加案件</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>《安心立命》</td>
<td>会員・会社の活動や参加案件</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>《余暇・教養》</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>《就 労》</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

図2. 心理学的欲求段階と生活情報項目
4.2.2. 男性の要求順位が高い生活情報

男性の要求順位が高い生活情報が、特に男性の要となる。生鮮食品や生活活動に対して行動を起こす場合、その必要感やそれが実現できるかの生活情報となる。交通、税金、学習活動など社会的な活動や対応に関係する情報で、主に活動を行うための情報を求め、男性は社会的でアクティブな情報要求となる。

4.2.3. 女性の要求順位が高い生活情報

女性は上位11項目の内で、健康・教育に関する項目が最も高いことから、生活情報は、健康や身体に関わる知識について生活情報求め、健康のための自己管理や対応方法に関する生活情報ほど高い要求となる。

4.2.4. 男女ともに要求順位の低い生活情報

男女兼務の下位11項目の項目(表3)は、おおむね第IV区分に該当する。男性の下位11項目には9項目が、女性の下位11項目には10項目が該当し、男女ともに要求順位の低い生活情報は8項目である。

男性は(お茶お花や趣味等の稲草事に関する情報)への要求順位が低く、女性は、パートやアルバイト、雇用等で《就労》に関する生活情報項目の要求順位が低いことから、いずれも《就労》状況の差や、生活上の個人的志向や価値観が異なり男女ともに要求順位の低い個別的な要求となる。

4.3. 主要生活情報項目の選定

生活情報項目の要求順位について、男女ともに要求順位が高い8項目が、男性の要求順位が高くななる順位が低い3項目。女性の要求順位が高く、男性の順位が低い3

表2. 男女別の要求順位の高い生活情報項目

<table>
<thead>
<tr>
<th>生活情報項目</th>
<th>男女合計において要求の高い</th>
<th>男性要求順位</th>
<th>女性要求順位</th>
<th>基準値の男}差</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>台風・天気などの気象予報</td>
<td>4</td>
<td>1</td>
<td>1</td>
<td>0.08</td>
</tr>
<tr>
<td>空港・交通機関の情報</td>
<td>5</td>
<td>3</td>
<td>3</td>
<td>0.12</td>
</tr>
<tr>
<td>市民課の活動や参加</td>
<td>5</td>
<td>2</td>
<td>6</td>
<td>0.00</td>
</tr>
<tr>
<td>災害時の避難場所や方法</td>
<td>6</td>
<td>4</td>
<td>2</td>
<td>0.15</td>
</tr>
<tr>
<td>新聞やテレビからの情報</td>
<td>4</td>
<td>10</td>
<td>10</td>
<td>0.90</td>
</tr>
<tr>
<td>移民役務や公的金等の広報</td>
<td>8</td>
<td>7</td>
<td>7</td>
<td>0.20</td>
</tr>
<tr>
<td>介護保険や健康保険の申請や利用</td>
<td>14</td>
<td>5</td>
<td>14</td>
<td>0.95</td>
</tr>
<tr>
<td>旅行・生活のリクルート情報</td>
<td>6</td>
<td>11</td>
<td>11</td>
<td>0.41</td>
</tr>
<tr>
<td>身体の不具合時の対応や教育方法</td>
<td>12</td>
<td>9</td>
<td>9</td>
<td>0.24</td>
</tr>
<tr>
<td>病気の時の薬局や病院の情報</td>
<td>15</td>
<td>8</td>
<td>8</td>
<td>0.59</td>
</tr>
<tr>
<td>税金・相続についての情報</td>
<td>10</td>
<td>20</td>
<td>10</td>
<td>0.62</td>
</tr>
<tr>
<td>各種の講座や学習活動の情報</td>
<td>11</td>
<td>16</td>
<td>16</td>
<td>0.41</td>
</tr>
<tr>
<td>一般道路の通行条件や規制の情報</td>
<td>9</td>
<td>3.5</td>
<td>3.5</td>
<td>1.64</td>
</tr>
</tbody>
</table>

凡例:
(1) 男性および女性の要求順位が12番位以上の順位を示している。
基準値の男\}差: 男女の要出度を基準化し、男女差を基準値の絶対値の差で示した。平均は0.4でそれ以上では男女差が大きいことを示す。

4.4. 事業の要出順位の高い生活情報であるか、事業の要出順位の高い14項目(表4)高齢者の要出情報項目を分析する。それは(生活安全)・(健康・救急)・(日常生活)・(交通)・(移動・交通)・(家屋資産管理)・(余暇・教養)の7カテゴリーで、安心立命・就労・生活を指す。
井原 謙他：高齢者が必要とする生活情報項目の分類と主要な生活情報要求 高齢者の生活情報要求の構造に関する研究 その1

表3. 男女ともに要求順位の低い生活情報項目
<table>
<thead>
<tr>
<th>男女ともに要求の低い生活情報項目</th>
<th>男性要求順位</th>
<th>女性要求順位</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>バートルやアルパイト等の雇用情報</td>
<td>(26)</td>
<td>(40)</td>
</tr>
<tr>
<td>夫婦も含む学習情報</td>
<td>36</td>
<td>37</td>
</tr>
<tr>
<td>再就職や転職の情報</td>
<td>(34)</td>
<td>(43)</td>
</tr>
<tr>
<td>お茶やお花等の趣味や囲碁等の情報</td>
<td>45</td>
<td>(32)</td>
</tr>
<tr>
<td>飲食やグルメ情報</td>
<td>37</td>
<td>38</td>
</tr>
<tr>
<td>電気機器等の能力と趣味の情報</td>
<td>38</td>
<td>41</td>
</tr>
<tr>
<td>ふるさと宅配等の宅配についての情報</td>
<td>40</td>
<td>39</td>
</tr>
<tr>
<td>賞与や賞金と奨励の情報</td>
<td>44</td>
<td>43</td>
</tr>
<tr>
<td>借金を欠負についての情報</td>
<td>43</td>
<td>45</td>
</tr>
</tbody>
</table>

凡例：男性および女性の要求の低い生活情報項目を示し、下位14位以前の順位は ()で示している。

表4. 主要生活情報項目とカテゴリー

<table>
<thead>
<tr>
<th>主要生活情報項目</th>
<th>カテゴリー</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>①台風、気象等の気象情報</td>
<td>《生活安全》</td>
</tr>
<tr>
<td>②健康増進や健康管理の健康情報</td>
<td>《健康・救命》</td>
</tr>
<tr>
<td>③老人会・町会会の活動や参加案内</td>
<td>《交流》</td>
</tr>
<tr>
<td>④防犯知識や警察の犯罪情報</td>
<td>《生活安全》</td>
</tr>
<tr>
<td>⑤災害時の避難場所や方法</td>
<td>《生活安全》</td>
</tr>
<tr>
<td>⑥新築や新築情報</td>
<td>《日展生活》</td>
</tr>
<tr>
<td>⑦公的収入や公私の生活情報</td>
<td>《日展生活》</td>
</tr>
<tr>
<td>⑧介護保険や健康保険の申請や利用</td>
<td>《健康・救命》</td>
</tr>
<tr>
<td>⑨旅行・移動・レクリエーション情報</td>
<td>《交流》</td>
</tr>
<tr>
<td>⑩身体の不具合時の対応や救急方法</td>
<td>《健康・救命》</td>
</tr>
<tr>
<td>⑪飲食・生活の情報</td>
<td>《生活情報》</td>
</tr>
<tr>
<td>⑫訪問や賃貸の情報</td>
<td>《家賃・生活情報》</td>
</tr>
<tr>
<td>⑭各種の趣味や学習活動の情報</td>
<td>《生活情報》</td>
</tr>
</tbody>
</table>

凡例：有索別の判定結果：*** P価判定<1% ＊ P価判定<5%

表5. 男女生活情報要求の検定

<table>
<thead>
<tr>
<th>区</th>
<th>必要と考える生活情報項目（45項目）における男女の検定</th>
<th>P値</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>I</td>
<td>新聞やテレビからの情報</td>
<td>0.001***</td>
</tr>
<tr>
<td>I</td>
<td>会社・町会の活動や参加案内</td>
<td>0.024**</td>
</tr>
<tr>
<td>I</td>
<td>各種の趣味や学習活動の情報</td>
<td>0.043*</td>
</tr>
<tr>
<td>I</td>
<td>旅行・移動・レクリエーション情報</td>
<td>0.031*</td>
</tr>
<tr>
<td>I</td>
<td>電線や電気の窓口の情報</td>
<td>0.042*</td>
</tr>
<tr>
<td>I</td>
<td>借金や融資についての情報</td>
<td>0.005*</td>
</tr>
<tr>
<td>I</td>
<td>借金や融資についての情報</td>
<td>0.001***</td>
</tr>
<tr>
<td>I</td>
<td>政治や選挙の情報</td>
<td>0.001***</td>
</tr>
<tr>
<td>I</td>
<td>介護保険や健康保険の申請や利用</td>
<td>0.013*</td>
</tr>
<tr>
<td>I</td>
<td>職業の情報</td>
<td>0.024*</td>
</tr>
<tr>
<td>I</td>
<td>緊急通報や事案の情報</td>
<td>0.034*</td>
</tr>
<tr>
<td>I</td>
<td>女性の情報</td>
<td>0.010***</td>
</tr>
<tr>
<td>I</td>
<td>介護保険や健康保険の申請や利用</td>
<td>0.001***</td>
</tr>
</tbody>
</table>

凡例：有索別の判定結果：*** P価判定<1% ＊ P価判定<5%

5. 生活情報項目の男女差の検定

男女の要求順位には高低差がみられることから、男女の生活情報項目の関連度をχ²検定（表3）した。要求度の高い第1区において独立の高い貢献度に着目すると、男性は《新聞やテレビからの情報》の要求が強く（老人会・町会の活動や参加案内）と《旅行・移動・レクリエーション情報》が続いており、生活に関わる情報要求を高める。女性は《健康・救命》の《介護保険や健康保険の申請や利用》で緊急性があり具体的な知識や案内を求めており、行動指針とする生活情報を求める。

第2区および第3区区分では、男性は《資産家家管理》の《桑分・日中についての情報》、《交通・移動》の《一般道路の管理と規制の情報》が強く、《生活安全》の《悩み事や相談などの窓口情報》が続き、生活課題に対する準備や対策の情報要求が高い。女性は《健康・救命》に関わる緊急対応の情報が現れる。

要求度の低い第4区区分では、男性は《就労》に関する（再就職や転職の情報）と《パートやアルバイト等の雇用情報》が高く、および《資産家家管理》に関する《借金や融資についての情報》が続き社会的な自己実現に関わる情報の独立性が高く、女性は《お茶や花の趣味や囲碁等の情報》と《新聞やテレビからの情報》を必要と考えている。

6. 結論

①プレーンストーミングおよびKJ法により、高齢者の必要とすると考えられる生活情報は45項目にまとめられ、それぞれは《生活安全》《健康・救命》《日常生活》《交通・移動》《就労・就職》《家賃・生活管理》《日中・生活》《安心生活・防災》の9カテゴリーに分類された。
②高齢者の生活情報として得られた45項目はいずれも相関の心理学的求段階に対応した。
③高齢者の要求度の高い主要生活情報項目は、男女ともに
に要求順位の高い8項目が、男性の要求順位が高く女性の順位が低い3項目、女性の要求順位が高く男性の順位が低い3項目が要求順位の高い生活情報で4項目となる。それらは日常生活・緊急性が必要な場合に行動指針となる具体的知識や案内に関する項目で、《生活安全》・《健
康・救命》・《日常生活》・《交流》・《移動・交通》・《家
宅資産管理》・《余暇・教養》の7カテゴリーで、《安心立
命》・《就労》に関わる生活情報項目はない。

①男性と女性について生活情報要求の特徴をみると以下のよう
な差異がある。

男性は（新聞やテレビからの情報）《日常生活》と《税
金・相談についての情報》《生活安全》および《一般道
路の通行条件や規制の情報》《交通・移動》の要求が女
性に比べて高く社会生活への関心が高く外向的である。

女性は（介護保険や健康保険の申請や利用）と《緊急
やケガの保険についての情報》はいずれも《健康・救命》
に関わる生活情報で、自己の身体管理に関心があり内向
的といえる。なお要求度の低いものほど男女差は大きく
個人的な生活情報項目となる。

《謝辞》
本調査は北海道・石狩町・院内町の高齢者の皆様、
石狩町福祉協議会、院内町教育委員会生涯学習課、北海
道石狩石狩福祉協議会のご協力をいただきました。記して厚
く御礼を申し上げる。

《参考文献》
1）日本情報処理開発協会編：情報化白書（1997）、コンピュータ
情報作成、pp. 113-120, 1997年
2）木山雅子、大石美喜子、小松治武、池崎喜美穂、宇都宮由佳：大
学生の生活情報に対するニーズ及びその要因—東京圈と—地方都
市の調査に基づいて—、日本家政学会誌、Vol. 51. No. 7, pp. 627
-638, 2000年
3）森本佳樹：福祉情報論序説、川島書店、pp38-39, 1996年
4）矢内秋生、柳山義夫編著：ネットワーク・生活情報論、同文社、
p21, 2000年
5）川喜田次郎：発想法、中公新書、1976年
6）川喜田次郎：発想法、中公新書、1980年
7）A.H. Maslow, 小口忠彦監訳：人間性の心理学、産業能率大学出
版部, 1971年
8）要求度(%) = （生活情報項目の要求者数×100）／全回答者数
9）要求度の分布は正規分布することから全体の順位から中間位
で上下に区分し、上位の半分を上四分位・下位の半分を下四分
位として全体を4区分した。なお、集計分析はSPSS(Ver10 for
Windows)を使用した。